

筆記試験

令和1年度（39回）熊本県トラックドライバーコンテスト試験問題

交通法規

解答用紙に正しいと思うものについては解答欄の正を、誤っていると思うものについては解答欄の誤をぬりつぶして下さい。

- | No. | 問題 |
|-----|--|
| 1 | 交差点と、その端から5メートル以内は駐停車禁止である。 |
| 2 | トンネル内（車両通行帯がある場合は除く）は追越しが禁止されている。 |
| 3 | 貨物の積卸のための停止で10分以内のものは駐車にはならない。 |
| 4 | 右左折しようとするときは、その行為をしようとする3秒前に合図をしなければならない。 |
| 5 | バス停の前後10メートル以内は追越し禁止場所である。 |
| 6 | 黄色の線の車両通行帯でも、緊急自動車に進路をゆずる場合は、黄色の線をこえて進路を変えてもよい。 |
| 7 | 停留所に停止中の路面電車に追いついたとき、安全地帯があれば、乗り降りする人がいても徐行して通過することができる。 |
| 8 | 横断歩道の手前で停止している車両の側方を通過するときは、徐行して安全を確認しながら進行しなければならない。 |
| 9 | 許可を受けて分割できない積載制限を超える貨物を輸送する場合は、昼間は0.3メートル平方の白い布、夜間は赤色の灯火又は反射器を見やすい箇所につける必要がある。 |
| 10 | 徐行の道路標識がない場合でも、上り坂の頂上付近は徐行しなければならない。 |
| 11 | 同一方向に二つの車両通行帯があるときは、速い車が右側、遅い車は左側を通行する。 |
| 12 | 自動車は、一方通行でない道路の交差点（環状交差点を除く。）を右折するときは、あらかじめできるだけ道路の中央に寄り、交差点の中心のすぐ内側を徐行して通過する。 |
| 13 | 前の車が自動車を追い越そうとしているときは、追い越しをはじめてはならない。 |
| 14 | 横断歩道又は自転車横断帯の前後5メートルは、駐車してはいけないが停車することはできる。 |
| 15 | 道路標識等によって速度が指定されていない一般道路における特定中型自動車の最高速度は、時速50キロメートルである。 |
| 16 | 貨物自動車に積載できる貨物の長さの制限は、自動車の長さにその長さの10分の1の長さを加えたものである。 |
| 17 | 車は黄色の灯火の点滅する信号のある所では、徐行して他の交通に注意して進行しなければならない。 |
| 18 | 運転者が危険を感じてからブレーキをかけ、ブレーキが実際にきき始める間に車が走る距離を制動距離という。 |
| 19 | 車が左折しようとするときは、あらかじめできるだけ道路の左側に寄り、交差点の側端に沿って（標示で通行方法が指定されているときは、それに従って）徐行しながら進行しなければならない。 |

- 20 本標識には、規制標識、指示標識、警戒標識、案内標識の4種類がある。
- 21 全ての普通自動車の積載制限は、高さは地上から3.8メートル以下である。
- 22 大型免許では、大型自動車、中型自動車、大型特殊自動車、普通自動車、小型特殊自動車、原動機付自転車が運転できる。
- 23 消火栓、指定消防水利の標識が設けられている位置や、消防用防火水そうの取り入れ口から5メートル以内の場所は「駐停車禁止場所」である。
- 24 勾配の急な下り坂は追い越し禁止であるが、勾配の急な上り坂は追い越し禁止ではない。
- 25 標識や標示によって路線バスなどの優先通行帯が指定されているところでも、交通が混雑している場合は通行できる。
- 26 路線バス優先通行帯を普通自動車で行き中、通園バスが後方から接近したので、優先通行帯から出て道をゆずった。
- 27 貨物自動車の荷台に人を乗せてはならないが、荷物の見張りのために必要最小限の人を荷台に乗せて運転することができる。
- 28 貨物自動車に荷物を積むときの幅の制限についていないは、確実に固縛すれば自動車の10分の1以内の長さまではみ出してもよい。
- 29 道路外の施設に出入りするために歩道を横切るときは、歩行者がいない場合でも歩道の手前で一時停止する。
- 30 免許証の交付を受ける前に交通違反をしたり、交通事故を起こしたりすると、免許が受けられなかったり、一定の期間免許証の交付が保留されることがある。
- 31 青色の灯火の信号は、すべての車が直進し、左折し、右折することができる。
- 32 第一種大型自動車免許の受験者は、20歳以上、運転経験3年以上でなければ受験することはできない。
- 33 12歳未満の子供を乗車定員として計算する場合は子供2人を大人1人として計算する。
- 34 安全地帯のそばを通るときは、歩行者の有無に関係なく徐行しなければならない。
- 35 高速自動車国道の本線車道が構造上往復の方向別に分離されていない区間での最高速度は、一般道路と同じ速度である。
- 36 車両総重量12,000kg、最大積載量4,000kg、の自動車の種類は、中型自動車である。
- 37 車両総重量3,500kg、最大積載量2,000kgの自動車の種類は、準中型自動車である。
- 38 免許証の更新は、有効期間の満了する日の2か月前から受けることができる。
- 39 故障車をロープでけん引する場合、普通自動車でけん引するときは2台までけん引することができる。
- 40 大型自動車とは、車両総重量11,000kg以上、最大積載量8,000kg以上、乗車定員30人以上のものである。

構造機能 (No. 2)

- No. 問題
- 41 事業用貨物自動車（660cc以下のものを除く）の日常点検は、一日一回その運行開始前に行わなければならない。
 - 42 車両総重量が7トン以上の貨物自動車の後面には、大型後部反射器を備えなければならない。
 - 43 タイヤは同じ位置で長く使用したほうが、タイヤの寿命が長くなる。
 - 44 バッテリーの充電は、液を補充する前に行ったほうがよい。
 - 45 「空車状態」とは、道路運送車両が原動機及び燃料装置に燃料、冷却水等の全量を搭載し及び当該車輛の目的とする用途に必要な固定的な設備を設ける等運行に必要な装備をした状態をいう。
 - 46 タイヤチェーンは、前輪でも後輪でも、どちらでもつけてもよい。
 - 47 車両総重量が7トン以上又は最大積載量4トン以上の貨物自動車の原動機には、速度抑制装置を備えなければならない。
 - 48 タイヤの空気圧が不足すると、偏磨耗や損傷を引き起こし、タイヤの寿命を縮めるとともに、燃費が悪化する。
 - 49 自動車の輪荷重は5トン、軸重は10トン未満とされている。
 - 50 自動車の荷台その他の物品積載装置は、堅ろうで、かつ、安全、確実に物品を積載できるものとして強度、構造等に関し告示で定める基準に適合するものでなければならない。
 - 51 自動車は告示で定める方法により測定した場合において、長さ（セミトレーラーにあっては、連結装置中心から当該セミトレーラーの後端までの水平距離）12メートル、幅2.5メートル、高さ3.8メートルを超えてはならない。
 - 52 ヒューズがたびたび切れる場合は、容量の大きいヒューズに変えるとよい。
 - 53 後写鏡は、取付部付近の自動車の最外側より突出している部分の最下部が地上1.6メートル以下のものは、衝撃を緩衝できる構造でなければならない。
 - 54 アンチロック・ブレーキ・システム（ABS）は、制動停止距離の短縮を図るのが目的であり、安定した車体姿勢と方向安定性を確保するものではない。
 - 55 自動車方向指示器は、毎分60回以上120回以下の一定の周期で光度が増減するものでなければならない。
 - 56 車両総重量8トン以上または最大積載量4トン以上の貨物自動車には運行記録計を備えなければならない。
 - 57 ディーゼル・エンジンの燃料は、空気を高温・高圧にした中に燃料を噴射し、自然着火させることにより行われる。
 - 58 自動車の窓ガラスには、保安基準第29条に規定されたもの（整備命令標章、検査標章など）以外のものが装着され、貼り付けられ、塗装され、または刻印されてはならない。
 - 59 直接噴射式のディーゼル・エンジンは一般的に副室式のディーゼル・エンジンに比べて窒素酸化物（NOX）の排出量は少ない。
 - 60 ブレーキを頻繁に使用しすぎるとブレーキドラムなどが過熱してブレーキオイルに気泡が生じ、ブレーキのききが悪くなる現象をフェード現象という。

運 転 常 識 (No. 3)

解答用紙に正しいと思うものについては解答欄の正を、誤っていると思うものについては解答欄の誤をぬりつぶして下さい。

- No. 問 題
- 61 車の速度が速くなるほど、運転者の視野が狭くなるとともに、動体視力が低下する。
 - 62 トラックの運転席は、乗用車に比べて高い位置にあるため、運転者は前方を上方から見下ろすような視野での運転となる。そのため、前車との車間距離は長く感じやすく、実際の車間距離は短くなる。
 - 63 夜間、対向車のライトを直接目に受けると、まぶしさのため一瞬見えなくなることがある。これを蒸発現象という。
 - 64 濡れたアスファルト路面を走るときなどは、摩擦抵抗が小さくなるため制動距離が短くなる。
 - 65 ウェットスキッド現象とは、雨の降りはじめにタイヤを路面の間にすべりを生じ、自動車の方向が急激に変わったり、流されたり、スリップしたりする現象である。
 - 66 踏切内では、変速しないで発進したときの低速ギアのままで進行し、対向車に注意しながらできるだけ左端を通るようにする。
 - 67 モーダルシフトとは、交通渋滞の緩和のため、通勤等に使用されている自動車等を郊外のバス停に設けた駐車場に停車させ、そこから鉄道や路線バス等の公共機関に乗り換えて移動する方法のことで渋滞緩和だけでなく二酸化炭素などの削減効果も期待できるものである。
 - 68 車を運転中に大地震が発生し、やむを得ず車を道路上に置いて避難するときは、道路の左側に寄せて駐車し、エンジンを止め、エンジンキー外し、窓は閉めドアはロックしない。
 - 69 夜間、大型車は前照灯と尾灯の取り付け位置が普通車に比べて高い位置にあるため、前を走っている大型車までの距離を実際より長く判断したり、対向の大型車の位置を実際より遠くに判断しがちになる。
 - 70 睡眠時無呼吸症候群は、睡眠中に呼吸が止まった状態が断続的に繰り返される病気で、睡眠不足から運転中に強い眠気を感じる状態になることから、運転の仕事が続けていくためには、早期に医師の治療を受ける事が必要不可欠である。
 - 71 自動車がカーブを走行するときは、自動車の重心に遠心力が働くため、荷物の積み方が悪い場合、重心の位置が高くなったり、片寄ったりするので自動車は倒れやすくなる。
 - 72 夜間、高速道路にやむを得ず駐車するときは、非常点滅表示灯をつければ、停止標示器材を置く必要はない。
 - 73 初めて自動車検査証の交付を受ける車両総重量7,800キログラムの貨物の運用に用供する自動車については、その有効期間は1年である。
 - 74 自動車は、国土交通省令で定めるところにより、自動車登録番号標及びこれに記載された自動車登録番号を見やすいように表示しなければ運行の用に供してはならない。
 - 75 運転免許を受けた者に対し、免許の仮停止をしたときは、当該処分をした日から起算して7日以内に処分を受けた者に対し弁明の機会を与えなければならない。
 - 76 乗務を終了して他の運転者と交替するときは、交替する運転者に対し、当該乗務に係る業務用自動車道路及び運行の状況について通告する。
 - 77 貨物自動車運送事業者の運転者は、疾病、疲労その他の理由により安全な運転をすることができないおそれのあるときは、その旨を貨物自動車運送事業者に申し出ること。
 - 78 運転中に眠気を感じた場合には、窓を開けたりガムをかむなどして気分転換しながら運転するとよい。
 - 79 指定自動車整備事業者が交付した有効な保安基準適合標章を自動車に表示している場合であっても、自動車検査証を備え付けなければ当該自動車を運行の用に供してはならない。
 - 80 自動車の使用者は自動車検査証の記載事項について変更があった時は、その事由があった日から15日以内に当該事項の変更について、国土交通大臣が行う自動車検査証の記入を受けなければならない。

第39回熊本県トラックドライバー・コンテスト学科競技回答(第一・二部共通)

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10	問 11	問 12	問 13	問 14	問 15	問 16	問 17	問 18	問 19	問 20
正	正	誤	誤	誤	正	正	誤	誤	正	誤	正	正	誤	誤	正	誤	誤	誤	正

問 21	問 22	問 23	問 24	問 25	問 26	問 27	問 28	問 29	問 30	問 31	問 32	問 33	問 34	問 35	問 36	問 37	問 38	問 39	問 40
誤	誤	誤	正	誤	正	正	誤	正	正	誤	誤	誤	誤	正	誤	正	正	正	誤

問 41	問 42	問 43	問 44	問 45	問 46	問 47	問 48	問 49	問 50	問 51	問 52	問 53	問 54	問 55	問 56	問 57	問 58	問 59	問 60
正	正	誤	誤	正	誤	誤	正	正	正	正	誤	誤	誤	正	誤	正	正	誤	誤

問 61	問 62	問 63	問 64	問 65	問 66	問 67	問 68	問 69	問 70	問 71	問 72	問 73	問 74	問 75	問 76	問 77	問 78	問 79	問 80
正	正	誤	誤	正	誤	誤	正	正	正	正	誤	誤	正	誤	正	正	誤	誤	正